

令和4年度実施分協働事業 協働のまちづくり協議会からのコメント

NO	事業名	団体名	事業担当課	評価コメント
1	【協働事業】 日本語を母国語としない子どものための 学習支援事業	認定NPO法人外国人 の子どものための勉強 強会	国際推進課	<p>●長年の豊富な経験にもとづく協働事業の実施には、安心感があります。外国由来の子どもたちが、さらに増えていくと予想される中、団体の強み、市の強みを組み合わせた協働の取組に期待します。併せて、貴団体と国際推進課と教育委員会の三者連携が成立することを願っています。その点において、国際推進課の動きが大切だと考えます。</p> <p>●コロナ禍も規制が緩やかになる中、日本へ入国する外国人も、これからどんどん増えていく傾向にあると思います。この先の日本の在り方を考えると、外国人の受け入れは必然で、それに伴いその子供達がいかに日本の教育に馴染むのか、その鍵を握っているのが貴団体の活動ではないでしょうか。活動内容は年々拡大していく感があり、対応するスタッフも、充実しているところは心強い限りです。報告にありました教育委員会とのやりとりは少々残念ではありますが、官民一体となって対応をしなければ追いつかない状況が、そこまで来ている気がします。今後の活動を大いに期待します。</p> <p>●この事業の目標であげた生徒数、スタッフ数とも上回って増えたことは、今後の活動の基盤をつくられたことと期待します。教育委員会との連携について、なかなか壁が厚いようですが地域の状況も変化することからあきらめずに、活動報告や子どもたちの様子を伝えるなどしていきましょう。</p> <p>●外国から来る子供達が年々増加していく中で、長きにわたり地道に活動の幅を拡げ、かつ新規事業取り入れも現状に合わせて実施する等、スタッフの努力に敬意を表します。子供達、その保護者、地域、松戸市にとって、今後とも連携して進める会の事業だと思います。事業の振り返りで、教育委員会から協力を得られず残念とあります。この点は国際推進課と詳細を詰め検討する課題と思います。益々の会の発展、活動に期待します。</p> <p>●日本語を母国語としない子どもたちに日本語を学ぶ機会を多く提供し、そのニーズの高さや団体様として取り組んできた長年の経験・地域社会からの信頼があると思います。オンライン学習においては、参加者の状況においてネット環境を補助する等して対応しているというお話もありました。事業報告書にもあるように、今後は、外国人が増えていった場合の学習の支援体制づくりや若いスタッフの人材育成が、継続的に外国の人たちを受け入れるためには大切であると思います。</p> <p>●日本で暮らす外国人が増加している中、参加する人も増えているとのことで、事業の拡大も視野に入れていただきたいと思います。事業の成果を教育委員会等に理解してもらって、情報の開示が進むように、行政も動けるとよいのではないのでしょうか。</p> <p>●子どもの権利条約に謳っている「全ての子どもが教育を受ける権利」を具現化して活動されていることに敬意を表するとともに、これからも地域共生社会構築の一助となるように更なる活動に期待します。対象となっている子どもたちの居場所づくりとしての側面も持ち合わせていると思います。</p>

令和4年度実施分協働事業 協働のまちづくり協議会からのコメント

NO	事業名	団体名	事業担当課	評価コメント
2	<p>【協働事業】 地域まるごとで孤育 てを予防する連携シ ステム事業</p>	<p>まつどでつながるプ ロジェクト運営協議会</p>	<p>子ども政策課</p>	<p>●地域円卓会議の仕組みが実装されてきたので、円卓会議の中で共有した問題に取り組む態勢づくりが次の課題だと認識します。市民サポーターは、想定する役割(見守り、声掛け)に比して市の制度に拠らない位置づけの曖昧さが気になります。両者とも手探りの試行期間だと思いますが、この連携システム構築の取組が松戸モデルに成長するように、団体も子ども政策課も協働事業を活用してほしいです。</p> <p>●日本の少子化問題は益々深刻化してきた感じです。その主な原因が、今の社会が子供を生んでも育てるのが大変な状況にある所です。一人の子育てにおける経済的、精神的な負担は思った以上です。そのような中で、貴団体が主催している地域円卓会議は大変重要な位置を占めているのではないのでしょうか。子供の成長に伴ってテーマを決め、色々な立場の人が話し合う体験は、その方の考えを、大きく広げる可能性があります。市民サポーターも含めて官民一体となって子育てを支援する体制ができない限りは、少子化問題は解決出来ないのと思います。今後の活動に大きな期待を寄せます。</p> <p>●行政の縦割りの課題、民間との協働・連携をすすめる観点から、地域円卓会議の場を定期的で開催していくことに、今後も期待します。また、市民サポーター養成講座受講者には、熱の冷めないうちに何かしらの活動の場を提供できるよう市担当とも協力して取り組んでいただくようお願いいたします。</p> <p>●孤立する子育てを防ぐために、地域での環境づくりが会の目的、活動の主軸です。第一に環境づくりの円卓会議開催と支援者の養成講座開催を展開するも、対話からあがってきた声を拾う事が重要との認識がありながら、そのままになっている事が課題の一つであるとしている。それと養成講座修了生の役割等も検討課題である。事業を進めながら柔軟にニーズに合った展開を、地域の資源を生かしながら、更なる行政との連携をし、推進してほしいです。</p> <p>●地域円卓会議での官民の連携のあり方や子育てを予防する市民サポーター養成講座等、地域で孤育を予防するためのつながりを意識した取組みを実施しており、今後、様々なステークホルダーが協働した具体的な課題解決の活動につながっていくものと期待できます。ぜひ、継続して頂ければと思います。</p> <p>●市民サポーター養成講座がとても良いと思います。肩書きがあるとやる気があがる方も多いのでは。特に家庭に入って社会と離されている感の多い、子育てを経験している方にも、サポーターという肩書きはつながるきっかけになるのではないかと思います。サポーターの周知が進むことを願います。行政も後押ししていただきたい。</p> <p>●「ワンオペ」との言葉に象徴されるように子育ては大変な時間と労力と負担が掛かります。その中で孤育にならないように社会全体で支えあう仕組みづくりは大変有意義なものと思います。修了生が活躍できる仕組みづくりを構築し、地域に展開が拡がるのが子育てしやすいまちづくにつながることを期待します。</p>

令和4年度実施分協働事業 協働のまちづくり協議会からのコメント

NO	事業名	団体名	事業担当課	評価コメント
3	【協働事業】 町会・自治会の活動をPRして親しみをもってもらおう事業	できる街プロジェクト	市民自治課	<p>●アニメとマンガで町会・自治会の印象を変え、親近感を持つ効果は、徐々に表れていると認識します。これと並行して、町会・自治会の体質と行政が依頼する事務量の多さを変えることが大切です。この辺りは市役所の役目ですが、協働事業においては、例えば町会・自治会の体質を変える取組の事例を紹介する冊子を町会・自治会向けに制作するのは如何でしょう。PRと体質変容の両面からの取組を継続することが、加入率向上に結びつくと考えます。</p> <p>●現在の若い人にとって、漫画やアニメは日常頻繁に接する媒体になっています。その媒体を利用して、多くの人々が無関心である町会・自治会を紹介する活動は大変有効な気がします。実際に完成をしたアニメを見てみると、同じ内容を文章で読むよりも惹き付けられ、ついつい見入ってしまいます。効果は抜群です。後はどれだけ多くの人に見てもらえるのかが大事なところです。そこは市民自治課の協力を得て、じわじわと広めていただければと思います。</p> <p>●自治会・町会活動の役割を漫画やアニメで伝える活動は様々な世代に浸透すると思います。他市でも加入者が減少している状況なので、引き続き、楽しい活動も取り上げて広めていただきたいです。</p> <p>●若い人や若い家族がチョイ参加、気軽に参加できる町会、自治会活動を、どの様な手段で伝えれば理解が深まるのか！！長年の課題に挑んでいただいた。知っていただき、参加してもらうまで、時間がかかる事が多いと思いますが、継続して発信する事が重要と思います。そして、参加者の充実感、楽しさ、地域愛が生まれたら最高です。会と行政の連携に期待します。</p> <p>●町会長へのインタビューから、町会・自治会の活動をPRして参加を促すマンガ・アニメの作成は多くの反響があったことから、今後の町会加入率の増加もしくは維持につながっていくことが期待されます。また、今回のPRコンテンツの視聴が町会活動の実際の参加につながっていく具体的な事例一つでもつくれると、一層良いと思います。</p> <p>●転入者も大事ですが、今住んでいる人にもPR強化してほしいです。</p> <p>●町会・自治会への加入者減少等が課題となる中で、この冊子を通して一人でも多くの方が関心・興味をもっていただくことが地域力の向上につながると思いますので、引き続きの周知・啓発をお願いいたします。</p>

令和4年度実施分協働事業 協働のまちづくり協議会からのコメント

NO	事業名	団体名	事業担当課	評価コメント
4	【協働事業】 料理教室を通じた父親の意識改革事業	MAISON IZARRA Oyatsu labo * T naturel メゾンイザラおやつラボ * テ ナチュレル	男女共同参画課	<p>●2年間続いたこの協働事業で、成果を得たのは男女共同参画課だと認識します。従来の方法では、届かなかった人たちへ手が伸びたことを活用して、市の男女共同参画推進の取組を広げていくのを期待します。改良しながらもこのやり方を続けて、松戸モデルになっていくのを楽しみにしています。</p> <p>●この活動も徐々に市民権を得てきた様で、4回とも定員を超える申し込みがあったのは喜ばしい限りです。親子で作る料理をお菓子に限定したのも、子供が興味を持つ要因になったのではないのでしょうか。勿論その後一緒に食べた奥様も大満足でしょう。このイベントに参加した父親が、自分で調理したもので、家族が喜んでくれたという体験は、今後台所に進んで関わるきっかけになるものと思います。活動の継続を考慮して、有料にての開催を視野に入れているということで、今後の活躍が益々期待できそうです。</p> <p>●お菓子作りをとおした「男女共同参画」推進の取組事業、継続するためには費用負担が課題になりますが、材料費を低く抑えたお菓子にするなど工夫のひとつかと思えます。</p> <p>●お菓子作り体験から、父親(男性)の家事、育児参加意識向上になったのか、あまり見えなかった。アンケートの設問構成にもよりますが、お菓子作りが「楽しかった」に終始している感がある。次はどの様につなげるか！！への設問不明。材料費を5年度に千円としたのは良かったと思います。とは言え、変化が見られた方にどの様に今後、会や市の目的事業に協力、参加してもらえるか検討する必要があると思います。</p> <p>●子どもと一緒に料理をつくることで父親が主体的に家事・育児へ参加できるよう父親の意識を変えていこうという取組は、男女共同参画を具体的に促進していくために意義があります。リピーターや参加者も多く集まっており、料理という視点の目の付け所が良かったと思います。</p> <p>●お父さんだけでなく、家族の関わりを考えるいい機会を創ってくださっていると思います。参加後、その後の父から、母からどう変化があったか。持続しているかを知りたいです。</p> <p>●料理教室を通じて、家事・育児の意識を高めることについては参加者の感想を拝見してみても大好評であると感じるとともに、定着化が図られており素晴らしいと思います。食材の費用高騰が続く中で、一定の実費負担は必要だと思います。</p>

令和4年度実施分協働事業 協働のまちづくり協議会からのコメント

NO	事業名	団体名	事業担当課	評価コメント
5	【協働事業】 「まつどの介護」プロ モーション事業	特定非営利活動法人 SmileResource	介護保険課	<p>●松戸向陽高校福祉教養科の生徒18人が動画制作のボランティアで関わったことは、たいへん喜ばしく、その経験が生徒たちの肥しになると思います。</p> <p>また、団体にとっても介護保険課にとっても、協働事業を市民(高校生)参加で勧められたのは、この事業に深まりと広がりを得たと考えます。協働事業は、団体と市の二者によるのが基本形ですが、そこを基軸に複数のステークホルダーがプレイヤーとして関わる協働事業になる可能性を感じました。</p> <p>●今回の活動で、松戸向陽高校の生徒達に協力を得たことが、大変成功していると感じました。各施設を案内し、質問を投げかけているのが高校生というだけで、場が和やかになります。受けている施設の方々も暖かい眼差しで見ていると感じました。協力をしている高校生にとっても、将来福祉関係に進む志を持っている生徒なので、大いに勉強になるということで一石二鳥の感がします。これから益々高齢化社会になる中で、貴団体の活動は、大変重要な意義を持っていると思います。これからも期待をしています。</p> <p>●松戸向陽高校との連携した事業展開に期待します。これから仕事として取組む学生にとってもリアリティがある活動だと思います。今後は教材としても活用されるのではないのでしょうか。</p> <p>●高校生との連携が昨年度よりも充実したこと、それは、学校側教員との詳細な打ち合わせ、準備が十分であり功をなしたと思います。連携方法を会、学校、市側も学べたのではないかと感じました。PR先も幅が広がった様に見られます。併せて、外国人スタッフ(介護施設スタッフさん)のがんばりを伝える手段になっていることも良いと思います。益々の若い方達を取り込んだ事業に期待します。</p> <p>●松戸の介護制度を動画にして、まつどの介護プロモーションを図っていくという取組みは、社会的にも意義があると思います。高校生と協働した動画作成は、若い人の力を活用して視聴を拡大させるために重要です。介護福祉の職に一層興味を持ってもらえるよう、視聴戦略を十分に検討して実行へ移してください。</p> <p>●高校生の若い力を活用しているところが良かったです。</p> <p>●介護人材の確保は喫緊の課題の一つでもあり、このような新たな取り組みを進めていることは素晴らしいことと思います。さらに多くの方に動画を視聴していただくための取り組みや工夫を考えていただければと思います。</p>

令和4年度実施分協働事業 協働のまちづくり協議会からのコメント

NO	事業名	団体名	事業担当課	評価コメント
6	【協働事業】 松戸のイメージ向上 のためのコミュニケーション事業	まつどのこもりかた。 編集部	広報広聴課 シティプロモーション 担当室	<p>●個人店に焦点を当てて、そこから松戸の魅力を引き出し伝えるやり方は、市の広報とは違った切り口で、これからの展開に期待していました。団体のみなさまの本業が多忙になったのは良いことですが、その裏返しでこちらの活動を休止するのは残念です。シティプロモーション担当室でこのサイトの後継を検討されることを願います。</p> <p>●この活動が今回で終了することは大変残念な思いです。とてもおしゃれな音楽と画像で美しい女性が案内をするお店は、どこも魅力的な印象がします。私自身実際に行ったことがあるお店が、いくつかありましたが、その選択も的を射ているようです。他の地域からネットで松戸の魅力を検索をした時にこのページにたどり着いた方は、かなり好印象を持ってくれるのでは無いでしょうか。もしも将来時間が取れるようであれば、是非とも続編を期待します。</p> <p>●お店情報から街への愛着を育むことには少し無理があると思います。また、掲載された店のその後についてのヒアリングなど効果や成果を検討するなど丁寧な対応が望まれます。</p> <p>●団体スタッフ本業との兼合いが出来なく、令和4年度で終了。残念ではある。お疲れさまでした。取り上げた店舗から感謝の言葉が有り、かつ市民からの評価も良い。継続は難しくても、暫く成果品を市が発信する方向にあるとの事、良い判断かと思います。今後も担当課として、若者に向けて発信する「松戸愛」の検討をお願い致します。</p> <p>●松戸の魅力を取材・撮影してwebで掲載することで、松戸の良さを発信しフォロワーや関係人口を増やしていくことには、一定数つながったと感じました。事業は令和4年度で終了していますが、広報広聴課においては、今回、作成して頂いたコンテンツをうまく活用して、新たな価値や創造を生み出すようにして頂ければと思います。たいへんお疲れ様でした。</p> <p>●自分たちの仕事は大切ですが、市の助成金をもらっている以上、もう少し力を入れてほしかった。</p> <p>●市内の魅力ある店舗の情報発信等について、ありがとうございました。令和4年度をもって活動終了とのことですが、引き続き違った形で市内の魅力発信にご協力いただければありがたいです。</p>

令和4年度実施分助成事業[スタート助成] 協働のまちづくり協議会からのコメント

NO	事業名	団体名	事業担当課	評価コメント
1	【スタート助成】 梨香台団地付近の多 世代交流型居場所事 業	梨っこ食堂		<p>●年間の活動量の多さに驚きで、その取組が地域に知られて根づく理由だと思います。子どもたちが食堂のお客様でなく一緒に運営するように促すやり方に感服です。そして、高齢者もお客様でなく、自分の経験知を提供することで、食堂を支える一員になるやり方にも感心します。発表で言われた「高齢者と子どもの価値交換」が、食堂が長続きする要点だと思います。</p> <p>●活動報告書を読み、皆様の報告を聞きとても感激しました。多彩で充実した活動内容は、とても5人で進めているとは思えません。梨っこ食堂で多くの子どもや大人を助け、それに伴う勉強会や相談会、イベントなどを開催するエネルギーの凄さ！恐らく梨っこ食堂は何時でも和気あいあいとした雰囲気が流れているのではないのでしょうか。今後の継続を考慮すると、参加する大人達(高齢者や中高生)を巻き込んで、みんなで協力して運営をする形も有りではないかと思います。体に気をつけて、何時までも元気に活動を続けてください。</p> <p>●毎週開催に多くの地域の方々が集う様子は、地域に定着したコミュニティの場として充分機能していることがよくわかりました。継続することが大切ですが、担い手、役割分担などにも留意して、高齢者の参画も進むように期待します。</p> <p>●少ないスタッフ数で多くの事業を勢力的に実施しているのはすごいと思います。地域の連携が良いと思われます。子ども達にとっても身近に気軽に立ち寄れる場所、居場所が定期的にあるのは重要で、大変助かる場所だと思います。継続して、実施できるよう応援したいです。</p> <p>●誰もが参加可能な居場所づくりとそのイベント開催は、子どもたちもイベント企画づくりに参加しており、楽しくできる環境づくりを心がけているところが良かったです。貸農園で農作物の栽培を体験し料理づくりも行っているところも、子どもたちが食育の場として貴重な学びの場であると思いました。事業報告書にもありましたが、子育てママさんや高齢者の巻き込み等を通じて、さらなる活動の拡大が期待されます。</p> <p>●年代に関係なく、交流ができる場。とても大事だと思います。人の力を信じ、自立してくことを助けている事業。何かを頼るだけでなく、何かできるかを考えていける。これからの私たちに必要なことなので続けていってほしいです。</p> <p>●新型コロナの影響や開催場所の確保に苦慮されながらも沢山の事業に取り組まれていることは素晴らしいと思います。また、継続的な活動により地域住民の方が関心を寄せて応援して頂いていることは多世代交流も含めて地域の活性化につながっているものと思います。</p>

令和4年度実施分助成事業[スタート助成] 協働のまちづくり協議会からのコメント

NO	事業名	団体名	事業担当課	評価コメント
2	【スタート助成】 発達障害・不登校等 の親の会事業	あんだんて		<p>●この活動の基軸「おしゃべり会」が悩みを持つ親の拠り所になっていることが、この団体の強みだと認識します。そして、この取組を続けるうえで、おしゃべり会の参加者の中から、この会を支える人(ピアサポーター)になるような促しが大切だと実感しました。</p> <p>●昨年度のコロナの規制がまだ厳しい中での活動は大変だったかと思います。それでも、お喋り会や勉強会など活発な活動は伝わってきました。特に外部講師による講演会は参加者が少なかったものの、興味深い内容となっています。又、リピーターが増えてきて、話しやすい場が出来てきたとの報告がありましたが、結果もある程度見えてきたのではないのでしょうか。貴団体の活動は、保護者にとって、この先心の支えになる存在になるのではと期待しています。</p> <p>●おしゃべり会を継続して開催され、こどもの発達に不安を持つ保護者の方々に安心して話せる「場」を提供できたことは大きな成果です。参加者への話しやすい環境、運営に配慮されていることがよくわかりました。運営する側の人数が少ないことが課題と見受けられますが、参加している方々にも少しずつ役割分担していただくなど工夫してはどうでしょうか。</p> <p>●少数スタッフで良い成果を出しています。会活動開始から10年が経過し、ノウハウの蓄積がある様に思います。報告から、明るい親子が多くなった事、周りの社会感に変化が出てきた事、保護者の要望に応じた事業組み立てをした事等が分かりました。保護者を孤立化させない、共感し合える保護者の仲間づくりが会の目的であるので、会があり続けることが大切だと思います。今後の活動に期待します。しかし一方で、スタッフの充実(人数)や学校との連携が課題でもあります。息の長い活動を応援します。</p> <p>●発達障害、不登校等の関係者が参加しやすい環境や場づくりを心がけており、工夫しながら活動を進めているところが印象に残りました。おしゃべり会やホッとできる場所づくりが、現代社会においてはとても重要であると思います。ぜひ、本活動を継続して頂ければと思います。</p> <p>●地道に続けてきたことが結果に現れていました。世の中も発達障害や不登校に対する意識も変わってきていますが、安心できる場所があることは大切だと思います。これからも続けていっていただきたいです。</p> <p>●孤立・孤独化が進む社会情勢の中で、同じ悩みを共有し話し合える場の存在は非常に重要と考えますので、引き続き周知啓発に努めていただきながら、一人でも多くの方に知っていただければと思います。</p>

令和4年度実施分助成事業[スタート助成] 協働のまちづくり協議会からのコメント

NO	事業名	団体名	事業担当課	評価コメント
3	【スタート助成】 松戸市民向けSDGs 普及啓発促進事業	まつど地域活躍塾つ ながりの会		<ul style="list-style-type: none"> ● 日常感覚から距離感あるSDGsを「当たり前」にしていく周知活動や理解促進活動の積み重ねに期待します。 ● いつもながら素晴らしい活動量には感服します。特に今回の写真コンテストはSDGsに対する各人の考えを具体的に表現できる重要なイベントではないかと思います。17個もあるSDGsの目標の中で、各人がどの項目を重視しているのか、何を大切にしているのかが明確になります。SDGs活動で今ひとつピンとこない大きな理由が、目標がありすぎることではないかと思っています。これからも色々な活動を通じて、それぞれのSDGsを自覚できるような仕組みを作って下さい。 ● SDGs普及啓発促進にむけた事業は、ややもするとSDGsウォッシュ、免罪符的な言葉になることにも注視して活動をすすめていただくようお願いいたします。小さなアクションで満足してしまいがちで、大胆なアクションにつながらない可能性もあるように感じます。 ● 当年度計画事業はほぼ達成とのこと。全市民を対象にする啓発活動とするならば、綿密な戦略計画が必要かと思われます。多方面から市民向け教材の開発(試行)は、対象者をどの年代にして、どの様に横展開を図るかの検討も必要かとも思います。息の長い取り組みです。令和5年度は協働事業なので、より強化され、幅の広がると期待しております。 ● 地域づくりにおいてポイントとなる1つには自分が住む地域に目を向けながら他の人のために一生懸命に汗を流すリーダーの存在が必要不可欠であります。この活動がさらに大きく、着実にその輪が拡がりゆくことを期待しております。

令和4年度実施分助成事業[スタート助成] 協働のまちづくり協議会からのコメント

NO	事業名	団体名	事業担当課	評価コメント
4	【スタート助成】 金ヶ作歴史散策まっ ぷプロジェクト事業	金ヶ作歴史同好会		<ul style="list-style-type: none"> ● 地元の関係者との関係が生まれるのに、地図づくりの工程が効果的であったと判るものでした。制作した地図を用いて金ヶ作を深堀する「金ヶ作学」が、この活動から芽生えると楽しいだろうと勝手に想像します。 ● 大変素晴らしいマップを頂きました。有り難うございました。これが出来上がるまでの苦労話は報告書で理解できましたし、報告会においての皆様のお話で感じる事が出来ました。それと同時に皆様の達成感、満足感が十分に伝わってきました。マップ作成を進める中で学んだ、身の回りの歴史、文化を、周りに発信をする活動も少しずつ始まっている様で、更なる展開も有りそうですね。今後は自分達が楽しみながら活動を続けて下さい。 ● この活動を通して、地域の団体や関心のある人と新たにつながりをつくれたことは、今後の活動にとって弾みになりますね。常盤平住民なので出来上がったマップを友人にも手渡し、活用させていただきます。 ● 約9年前に発足した会が、今日まで積み上げた資料と英知で、地元愛ならではのマップ制作が完成した。松戸歴史の一財産かとも思います。地元の方々だけでなく、広く市民にPRし、利用できるマップとなる事を期待しています。お疲れ様でした。 ● 地域を見直すための金ヶ作散策マップの作成は、内容が分かりやく親しみのある作品であると思います。とても良い作品ですので、今後、効果的に活用して地域資源を再確認していけるように進めて頂けると良いと思います。 ● 歴史散策まっぷがとても素敵です。地域を知って、地元が好きになるきっかけにもなるかと。 ● 金ヶ作地域の歴史などを通じながら、培ったノウハウや人とのかわり方をさらに拡げいただきながら地域の魅力等を発信していただければと思います。

令和4年度実施分助成事業[スタート助成] 協働のまちづくり協議会からのコメント

NO	事業名	団体名	事業担当課	評価コメント
5	【スタート助成】 ぶどうの家 ふれあいコンサート・イベント事業	特定非営利活動法人 葡萄の家		<p>●「障がいはいろいろある個性の一つだ」との日常感覚になるのは、時間を要する話だと認識します。それゆえ日常の中で、そうした感覚を覚える機会を重ねていく大切さを実感しました。</p> <p>●コロナ渦の規制の中で、企画をしていました二つのイベントの内、おもしろ実験教室が中止になったのは残念ですね。しかし、もう一つのふれあいコンサートを実施したことは大いに評価出来ることと思います。障害者に積極的に参加を呼びかけ、聴かせる音楽も、人に優しいバロック音楽を選ばれたということで、当日のコンサートは暖かい雰囲気にも包まれたのではないのでしょうか。コロナ渦の規制もようやく緩やかになりましたので、今後は今まで以上の活動を期待しています。</p> <p>●コロナ感染症の影響でおもしろ実習教室が開催できず残念でした。今後は少しずつ活動の制限が緩和されるようなので、引き続き開催に向けて検討いただければと思います。</p> <p>●障害のある人もない人も、一緒に楽しめる音楽イベントを企画し、日頃外出機会が少ない方々に参加してもらう。いろいろな方との出会いを楽しむ。そういう事業実施は大切かと思っています。工夫、検討することでもう少し幅が出るのでは！！と思う事は、音楽の選択もあるのではと。あと、市内他のグループホームへの呼びかけもあると考えます。来年度は未実施のおもしろ教室が実施されると良いですね。</p> <p>●ふれあいコンサートの音楽交流を通じて、障がい者、その関係者や一般の人が一緒になって進めることは、社会包摂的な地域づくりに向けてとても重要な活動であると思います。ぜひ、本取組みを継続してください。</p> <p>●コンサート等、芸術にふれる機会をつくること。とてもいいと思います。コロナも明けたので、開催楽しみにしています。</p> <p>●おもしろ教室は残念ながら中止となりましたが、ふれあいコンサートの方は開催が出来て楽しめて良かったです。ヘレン・ケラーの言葉に「障害は不便だけど不幸ではない」とありますが、ありとあらゆる人が手を携えながら幸せな社会が一日でも早く実現できることを一緒になって取り組んでいきたいと思っています。</p>

令和4年度実施分助成事業[スタート助成] 協働のまちづくり協議会からのコメント

NO	事業名	団体名	事業担当課	評価コメント
6	【スタート助成】 四世代のきずなで、 豊かな生活環境を実現する事業	小金原みんなでわく わくする会		<ul style="list-style-type: none"> ●地域の問題をSWOT分析で「見える化」することは、小金原3丁目町会が慣例的に実践している活動に一石投じて、従来の活動を見直す機会になったと思います。一方、SDGsの目標項目で町会活動を再定義する試みは意欲的だと思いますが、日常感覚との距離感が町会内にありそうな印象を受けます。距離を縮める取組をどうしていくのか、これからの期待しています。 ●昨年度の活動で、地域の人達と4回に渡ってSDGsを学ばれたということは、時代の趨勢に適ったことと思います。又地域のイベントに積極的に参加、協力している姿勢は、地域を活性化させようとする皆様の思いが十分に伝わってきます。出来れば、報告書に有りましたように、「四世代のきずな」をキーワードとした活動(例えばコンサートなど)を実現していただければ地域のきずなも深まるものと思います。 ●小金原3丁目地区をSWOT分析、SDGs勉強会など、新しい取り組みですね。今後の活動につながるように期待します。 ●四世代全員参加の取り組みとして、先ずSDGs勉強会から出発。町会事業のSWOT分析も有りで、町会との共存が出来ていると解釈していますが…。どうなのでしょう。今後は身近な事業実施で、若い世代の方と一緒に活動していく強い思いも感じられますので、町会・自治会活動への若い世代参加につながることも期待しています。 ●今後も普及・啓発に努めながら幅広い世代や参加者を増やして大きなうねりを起こしていただければと思います。

令和4年度実施分助成事業[スタート助成] 協働のまちづくり協議会からのコメント

NO	事業名	団体名	事業担当課	評価コメント
7	【スタート助成】 松戸市ご当地漫画 & アニメ制作事業	超普通スタジオ		<p>●意欲的で面白い企画だと思うと同時に、着地点まできちんと辿り着けるだろうかの不安を覚えながらの採択でしたが、2年目の活動結果を見聞しますと、目に見る形になり、安心しました。貴団体の取組は、取材で得た松戸市の魅力原石を磨き、アニメとコミックの形で松戸市の魅力発信の力を高めるモデルだと認識しています。勝手な話を申し上げますと、このモデルは、松戸市内の特定の地域や商店街などを深掘りするほうが価値が高まり、このモデルに対するスポンサーを見つけやすいと考えます。今後の展開が楽しみです。</p> <p>●動画による表現は、分かりやすく親しみが持てるもので、その動画によって松戸市の魅力を伝えていこうとするこの活動は、アピール度は抜群に高いものと思います。街頭における情報収集も積極的に行い(126件!)これから更に飛躍する勢いを感じます。しかし、せっかく作った動画も、多くの方に見ていただかなければ効果がありません。今後は松戸市との協働や、企業、団体との連携など手広く広報活動をしていただければ、徐々に効果が出るものと期待できます。</p> <p>●会が取り組んだ松戸の魅力は、行政等が既に発信している場所であり施設でした。伝達方法(発信)をアニメとして、若い方に取り込みやすくするのは良かったと思いますが、一歩踏み込んで掘り下げるとか、何かの工夫を取材等でもっとすべきであったと思います。</p> <p>●松戸の魅力をマンガ・アニメで分かりやすく作成し、松戸という街が理解できる内容(歴史、子育て、ラーメン等)等をSNS等で情報発信していくことは、松戸を活性化していくためにも大切な取組みであると思います。今後は、作成した作品の有効な活用方法を一層検討して頂ければと思います。</p> <p>●作品をつくる前のコミュニケーション不足を感じました。素直にそのままを出してもいいのではないかと思います。前向きに改善しようとしてくれたことはとても素晴らしいです。もう少し、すりあわせができるの良いのではないのでしょうか。</p> <p>●動画は人々にとっては身近にある情報ツールであることから、引き続き松戸市の魅力の発信のためにご尽力いただければありがたいです。</p>

令和4年度実施分助成事業[ステップアップ助成] 協働のまちづくり協議会からのコメント

NO	事業名	団体名	事業担当課	評価コメント
1	【ステップアップ助成】 みんなで育て、みんなで作る 沿道での食べられる景観事業	エディブルウェイプロジェクトチーム		<ul style="list-style-type: none"> ●冊子の発行は、貴団体の活動を「見える化」「伝える化」し、地域に理解と共感を生み出す情報媒体だと認識します。また、活動ノウハウを他の地域へ移転する教科書としても利用できると思います。活動の自走を意識し、自走できる体力づくり、態勢づくりを計画的に実施している様子は、たいへん評価できます。 ●この活動は当初から評価が高く、どのような方向に進むのか注目をしていました。昨年度はコロナ禍の規制が厳しい中、いくつか変更があったものの予定をしていた活動は、ほぼ実行出来た様です。そして活動を進める中で、既存の参加者の紹介や誘いにより、仲間が増えてきたとの報告がありましたが、それこそ理想的な街づくりの広がり方では無いかと思います。まだまだ色々な可能性を秘めた貴団体の活躍を、今後も期待を込めて見守りたいと思います。 ●自治会・町内会を越えて、テーマ「沿道での食べられる景観づくり」を通して、これまで言葉を交わさなかった住民同士がつながるといふ、素敵な取り組みだと思います。参加する方々の楽しさが伝わりました。 ●参加者の横のつながりが新参加者増となっている。今後の自立運営を見据え、お金をかけない活動や、仕組みづくりを構築し、計画性を持って展開していることは素晴らしいと思います。是非、今の地域だけに限らず、市内で適切に展開できる地域があれば、取り組んでもらいたいと思います。継続的な活動を望みます。 ●本活動は食べられる植物を用いて景観の保全、イベントや学習の場等として活用し、人々の交流の場づくりに大きく貢献しています。これまでの活動経験や成果物を活かしたさらなる発展と参加者・関係者との対流によるあらたなコミュニティづくりにおける価値の創出、そして、他地域への展開も期待しています。 ●うまく繋がりができているようなので、このままさらに拡大していってほしいです。事業者が楽しそうなので、参加する人も楽しく参加できるのかなと思いました。 ●食べられる植物を栽培しての「食べられる景観づくり」の視点はユニークであると感じました。引き続き周知・啓発に努めながら更なる地域コミュニティの活性化につながることを期待しております。

令和4年度実施分助成事業[ステップアップ助成] 協働のまちづくり協議会からのコメント

NO	事業名	団体名	事業担当課	評価コメント
2	【ステップアップ助成】 親子で安心、子ども 達が楽しく育つ居場 所づくり事業	なないろのもり		<p>●事業の目標がすべて計画よりも上回ったのは、地域の人たちの需要に応える企画だったとの証です。矢切幼稚園や地域商店の協力は、貴団体の実績の賜物です。市民活動に大切な「つながる力」です。そして、「おやこのにわ」から「みんなのにわ」「ななもりのにわ」が派生したのは、市民活動の「広がる力」です。活動を継続する厳しさや限界を自覚され、問題意識を持っているのは、重要なことです。貴団体の会員を増やすやり方は第一にあるでしょうが、それだけでなく活動ノウハウを新たに活動を起こす人たちへ移転するやり方も選択肢に入れ、地域のあちらこちらでこうした取組が生まれる姿が、もしかしたら望ましいかも知れません。今後のことについて、サポートセンターに助勢してもらうのが大切だと考えます。</p> <p>●昨年度のコロナ禍の規制が厳しい中、報告に有りました多彩なイベントをよくぞこなしたと感服いたしました。それも無理にではなく、安全第一を心掛けている点は立派なものです。各イベントで多くの集客が出来るのも、過去の参加者が楽しみにして待っている結果なのでしょう。但し、これだけの活動をスタッフ5人で続けるには負担が重すぎる感があります。出来れば、今までの参加者の中から協力者、あるいはサポーターを育てる等の対策をして頂ければと思います。そうすればいずれ松戸の子供イベントの目玉となる日が来るのではないのでしょうか。</p> <p>●コロナ対応にご苦労され、最善の次の方法で進められたこと、運営する側のエネルギーを感じます。その力が地域の参加する方々にも伝わっていることと思います。</p> <p>●少数スタッフでの夏まつり等のイベント開催に、会場の急な変更もあり大変だったかと思います。日頃の行動、8年間の継続が、地域の人々に好意的に評価され、協力、支援をいただいている事かと考えます。今後とも、期待している人々(親子さん)が多数いると思いますので、是非、この助成は外れませんが、地域の継続事業として実施することを願っております。</p> <p>●コロナ禍の中で、多くの世代による参加者をイベントに巻き込んでいるところ(集客力)が素晴らしいです。活動費やマンパワーの課題がありますが、8年間継続してくれた地域に愛されている行事の一つだと思いますので、継続へ向けた運営体制のあらたな整備を検討してほしいです。</p> <p>●定着していっているようなので、場所と運営費の確保を考えて続けてほしいです。居場所は多世代に必要なので、居場所作りありがとうございます。</p> <p>●感染対策はもちろんのこと、地域の色々な方の協力をいただきながら少人数の運営で一生懸命に活動されていることに素晴らしい取り組みと感じました。また地域においても認知度が高まっているとともに定着化が図られていることに評価いたします。</p>

令和4年度実施分助成事業[ステップアップ助成] 協働のまちづくり協議会からのコメント

NO	事業名	団体名	事業担当課	評価コメント
3	【ステップアップ助成】 「食」と「コミュニケーション」によるつながりづくり事業	生きづらわーほりプロジェクト		<ul style="list-style-type: none"> ●生きづらさに対する貴団体の狙いや実現したい状態と、当事者の求めるもの、関心あるものがすれ違う場面(たい肥づくり・ハーブ栽培)がありました。たい肥づくりなど農に連なる取組は、一般的に多様な効果が確認されており、今回は「空振り」ではなく「素振り」だと考え、継続されることを願います。その際に、市内の農関連のNPOや市民を受け入れている農家と連携し、その部分を任せる態勢が適当だと考えます。 ●現在と比べまだまだコロナ禍の規制が厳しかった昨年度の状況で、イベントを運営してきた活動は評価できるものと思います。参加人数が少数とはいえ、参加した人にとっては有意義な時間を過ごせたのでは無いでしょうか。今までコロナ禍で「家に引きこもる」のが一般的だったのが、規制緩和で異色に見られる社会に戻りますと、生きづらさを感じる人が増えてきます。そんな時、この活動の存在が多くの人を救う事になります。是非とも継続を心掛けて下さい。 ●課題を持っている方々に情報を届けるための工夫をしていただき、参加者がもう少し増えたほうが「場」としてのコミュニケーションも豊かになるのではないのでしょうか。広報活動に力を入れてください。 ●3人の少人数で毎月の活動を実施している。つながっている人達にとって、会は安心感を得られる場だと思います。実績からみると「コミュニケーション」への参加者が多くあり、身近に顔がみえる距離感をコロナ禍の中でも形成する努力をしていると感じました。他の地域の市民団体との連携も視野に入れての今後の活動に期待します。 ●活動内容としては農業体験や食・健康をテーマとし、コミュニケーション促進を図るための楽しい活動を展開しています。運営体制面が構築できれば、より広がりを持たせることができると思います。ボランティアの参加や他団体との協働等、できるだけ多くの協力者や支援者の巻き込みを図るための工夫をして、本活動の継続をお願いします。 ●人材が確保できるようにすることを進めてほしいです。 ●ひきこもり対策は非常に難しく直ぐには成果が出にくい事業ではありますが、SDGsの基本理念である「誰一人取り残さない」社会の実現のため、引き続き取り組んでいただければと思います。

令和4年度実施分助成事業[ステップアップ助成] 協働のまちづくり協議会からのコメント

NO	事業名	団体名	事業担当課	評価コメント
4	【ステップアップ助成】ときわだいらオープンアトリエ事業	特定非営利活動法人 ディープデモクラシー・センター		<p>●オープンアトリエは、そうした場が必要ないろいろな人たちにとって、とても価値ある大切な存在になってきたと感じました。併せて、常盤平地域に魅力や特色を醸し出す存在でもあったと感じました。オープンアトリエ人材養成の需要があるのを知ったのは、この事業の成果だと思います。オープンアトリエを開き、運営するのに必要な技術と能力を体系的に習得できる場づくりも、貴団体の柱に立てられるのを期待します。そうした人材が良質なオープンアトリエを運営し、地域の人たちの共感と支持を得て、オープンアトリエが増えていく好循環が生まれることを願っています。</p> <p>●アトリエにおいて、自由、気ままに作品を制作していく中で、少しずつ自分を表現し、解放していく姿がイメージできます。作品を完成させるよりも、制作に関わっていく時間がその人にとって大切なのでしょう。色々な属性の方に参加してもらうためには、それを受け入れる器が必要です。貴団体の今ある姿勢が、その器にふさわしいのではないでしょうか。今後の活動を大いに期待しています。</p> <p>●講座回数を増す毎に参加者に良い反応が見られる、とありました。参加者の多数が継続参加と思われます。どこが到達点か判りませんが、加えて幅広く他の参加者も募る工夫も必要かと考えます。自分を表現する、他の人に見てもらい、共感できる場を必要とする方々にとっては大切な事業であると思いますので、更に上の目的である困りごと相談の場であることや、助け合いの場であること、その拠点でありたい目的が実現されることを期待します。</p> <p>●オープンアトリエによる多様な居場所づくりは、現代社会で求められている場づくりであると思います。特に、絵画の取組みはアートで地域の様々な人たちがつながって表現の場をつくっていく有効な活動であると思います。今後も本活動の一層の発展を期待しています。</p> <p>●表現することで、寛容になること、良いと思います。芸術などはわかりづらい部分があると思いますが、理解しづらいところをわかってもらえると良いのかと。</p> <p>●常盤平地区は緑が多く、住みやすい地域ではありますが、独居の高齢者の割合が多い等の地域課題もあります。この事業を通じながら人との出会いやふれあいのきっかけづくりとなれば素晴らしいことと思います。</p>

令和4年度実施分助成事業[ステップアップ助成] 協働のまちづくり協議会からのコメント

NO	事業名	団体名	事業担当課	評価コメント
5	【ステップアップ助成】 松戸市民も命を大切に してみます事業	松戸地域猫スタート サポート		<p>●貴団体が相談会を一つひとつ丁寧に積み上げてきた結果、地域包括支援センターおよび明第2西高齢者いきいき安心センター、そして北松戸町会の信頼を得て、協力関係の下、相談会を開催した成果につながったと評価いたします。その実績が相談会の信頼性を高めると思います。また、貴団体の相談会を機に地域猫活動のグループが各地の町会・自治会から生まれることを願っています。</p> <p>●この活動の大変さは、効果がすぐに目に見えない所にあるようです。それでも地道に活動していく中で、相談会、DVD講義鑑賞会を地域包括支援センターとの共同で開催出来たことは、大きな前進といえるでしょう。地域猫問題は高齢者問題にも関わっていますので、地域全体で取り組んでいかなければ、よい結果は得られないと思います。皆様の粘り強い行動がいずれ大きく実を結ぶことを祈念しています。頑張ってください。</p> <p>●市内各地で相談会をこまめに開催され、人のつながりや協力する機関ができ成果が目に見えてきました。息の長い活動であり、今後の活動にも期待いたします。</p> <p>●地域猫活動を通して、命の大切さを知ってもらい、環境問題等に取り組んで来た、地道で熱心な活動に感謝します。着実に町会・自治会を始め、個人の関心のある方にも共感され、根付いていると感じます。今後とも団体の活動を応援します。</p> <p>●地域猫を守っていくための継続的な取り組みを助成事業としての4年間進めてきたことは、地域の人々が地域猫に対してどう取り組むかという理解を促進する上で、たいへん有意義な活動であると思います。本活動のニーズは地域社会にとって引き続き高いと思いますので、これまでの成果を活かしながら活動をぜひ継続して下さい。</p> <p>●動物を通して人とのつながり。良いと思います。</p> <p>●地道な活動が地域の共感を得られたことに評価いたします。社会的に話題にもあがる事柄であり、人も動物もたった1つの大事な生命であります。この活動を周知することにより生命の尊さをより多くの人にわかっていただければと思います。</p>

令和4年度実施分助成事業[ステップアップ助成] 協働のまちづくり協議会からのコメント

NO	事業名	団体名	事業担当課	評価コメント
6	【ステップアップ助成】 冒険山開放に伴う見 守り事業	冒険山開放委員会		<p>●冒険山開放と見守り活動を基本として、イベントとオンラインセミナーに取り組んだエネルギーに感心いたします。外遊びで太陽の光を浴びるのは、子どもの身体と心の育成に有用だと評価されていますので、そういう点からしても、冒険山開放を基軸とした取組の大切さを認識します。</p> <p>●昨年度のコロナ禍の規制が厳しかった中での活動は大変だった様ですね。それにもめげず色々なイベントを企画し実行したことは素晴らしいと感じました。現代の子供達を見ると、つつい家の中で遊びがちになっている様ですが(私の孫もそうです)、外に連れ出し、体を使って遊ぶ楽しさを伝えていこうとする貴団体の活動は、今後益々貴重なものになると思います。将来の継続に向けて有料イベントを企画する等、色々工夫をしていただき、自分達も楽しむ心構えで進めてください。</p> <p>●せっかくの企画であったオンラインセミナーが縮小され、参加者も少なかったことは残念でした。昨年の経験を活かしていないこと、開催時間、曜日設定など検討してください。</p> <p>●子供の育ちは自然と遊びから！！をモットーに、これらに関わる遊具開放、行事を地域や学校の協力を得て展開している。もっと地域の皆さんに知ってもらい、参加増に励んでいる頼もしく感じます。一方、保護者向けオンライン講座実施内容は再検討すべきかと思います。昨年度評価を踏まえてない結果となっています。</p> <p>●本活動では子どもが興味深く、そして楽しく取り組むことのできる昔の遊びがあり、子どもたちにとって相互学習のできる良い機会だと思います。イベントや遊びを通じた子どもたちの交流・学習の拠点として、本活動をぜひ継続してください。</p> <p>●昭和ないいところをどんどん繋げて行ってほしいです。従事者も楽しんでいる感じが、素晴らしいと思います。</p> <p>●各種イベントを企画されて、そこに集う子どもたちの楽しそうな姿が目につかぶようです。これからも、子どもたちの笑顔が溢れるようなイベントの企画・実施を期待しています。</p>